

## 富士山の世界文化遺産登録へ向け大きく前進

富士山の世界文化遺産登録に向け、山梨、静岡両県は、7月27日、富士山の価値を証明する推薦書原案を文化庁に提出しました。推薦書原案では、「信仰の対象」「芸術の源泉」である富士山の価値は世界に例がなく、文化遺産にふさわしいことを強調しています。

今回の推薦書原案提出により、登録に向けて大きな前進が図られました。今後、国と両県で協調しながら、できる限り早期の登録実現を目指して、必要な作業を行っていきます。



文化庁の近藤誠一長官(右)に推薦書原案を提出する横内知事(中央)と静岡県岩瀬副知事(左)

## 姉妹締結50周年を記念し アイオワ州で記念式典開催



覚書に署名するテリー・ブランスタッド州知事(左)と横内知事(右)

本県とアメリカ・アイオワ州は、台風災害の復興のためアイオワ州から種豚35頭が贈られたことを契機に昭和35年に姉妹締結をしました。姉妹締結50周年となる今年、横内知事をはじめとする訪問団が、8月にアイオワ州を訪れ、記念式典に出席しました。

式典では、両知事が、これまで築いた友情と信頼関係を維持し、教育文化、青少年交流などさまざまな分野で、さらなる友好親善交流の発展に努めていくことが盛り込まれた覚書に署名しました。

## 県産ワイン8点が金賞に輝いた 第9回国産ワインコンクール

国内で栽培されたブドウを100%使用したワインを対象とした「国産ワインコンクール2011」の審査会が、7月に行われました。9回目を迎えた今年度は、23道府県98ワイナリーから過去最多の717点の出品がありました。審査の結果337点が入賞。金賞には18点が選ばれ、このうち8点は山梨県内のワイナリーで醸造されたものです。

同コンクールは、回を重ねるごとに出品ワインの質、量ともに充実し、受賞ワインへの注目度も年々高まってきています。



金賞に輝いた国産ワイン全18点

## THE BOOM 宮沢和史さん 山梨で開催される国文祭を応援

甲府市出身のバンド THE BOOMが、8月27日、舞鶴城公園で、東日本大震災の復興支援への呼び掛けと平成25年に本県を舞台に開かれる「富士の国やまなし国文祭」の500日前イベントとして、フリーコンサートを開催しました。ふるさと山梨への愛情や感謝の気持ちが込められたコンサートは、2年後に開催される国文祭へ向けて、心強いエールとなりました。また、9月3日には、ポールの宮沢和史さんをゲスト審査員に迎え、国文祭イメージソング最終審査が行われました。



国文祭500日前を大いに盛り上げた THE BOOMのメンバーとカルチャくんたち

## キレイをシェアする週末旅。 「ビタミンやまなしキャンペーン」始まる



今年度のメッセンジャー 辺見えみりさん

首都圏の30〜40代女性をターゲットとして、「美」「健康」「癒し」をテーマに、山梨の優れた地域資源をPRする「ビタミンやまなし」キャンペーンを10月11日から約3か月間にわたって展開します。キャンペーン初日は、今年度メッセージとなるタレントの辺見えみりさんや、やまなし大使のふかわりょうさんを迎え、東京都内でキックオフイベントを開催し、報道関係者らにPRします。

今回は、「絵はがき」「ビタミンレター」をキャンペーンのモチーフとして、「ビタミンやまなし」を体験した女性が、友達や知人に山

## 県政情報をコンパクトに紹介!!

県政だより「ふれあい」月刊号は、毎月1日(原則)に新聞掲載しています。

掲載新聞はこちら

- 山梨日日新聞
- 読売新聞
- 朝日新聞
- 毎日新聞
- 産経新聞

梨の魅力を伝えてもらうことが狙いです。

県では、今後、雑誌や屋外広告、WEBなどを利用してキャンペーンを展開していきます。また、期間中は、県内ホテルなどの宿泊券が当たるプレゼントキャンペーンなどを実施し、より多くの女性に山梨の持つ地域資源の豊かさをアピールし、やまなしのファンづくりに取り組んでいきます。

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。



ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

